

# 活動報告 2020 年度



微力でも集まれば”きょうりょく”になる。



公益財団法人  
ふじのくに  
未来財団

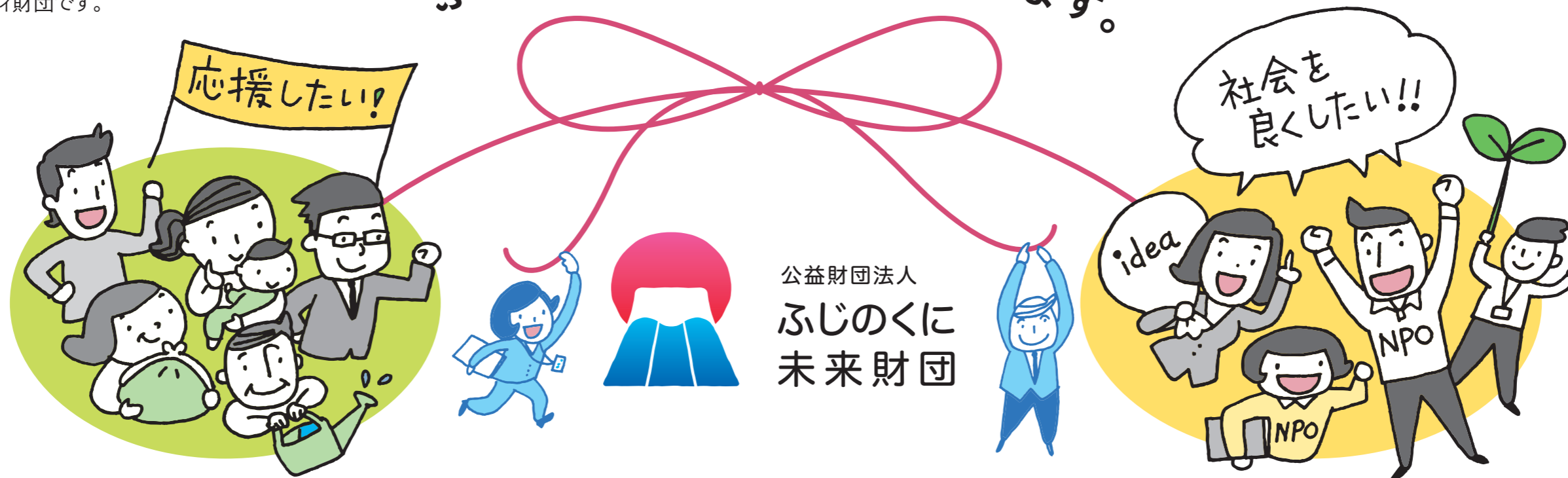
ふじのくに未来財団は県民のチカラ。

174個人・団体の発起人寄付

3,289,355円から生まれた

静岡県初の市民コミュニティ財団です。

# ふじのくに未来 財団が結びます。



## SDGs のことご存知ですか？

SDGs (Sustainable Development Goals エス・ディー・ジーズ) とは、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。「2030年世界はこうあってほしい」という姿から設定されている目標で、17の目標(ゴール)と169のターゲットが定められています。

この目標達成にむけて多様な主体による行動が求められており、ふじのくに未来財団もSDGsに取り組んでいます。



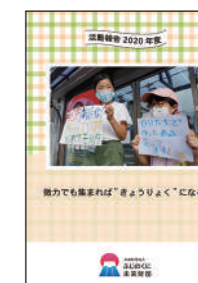
## お金の流れ 心のこもったお金の流れで社会が変わります



## 表紙について

「微力でも集まれば”きょうりょく”になる。」は、2019年度の「SCCしずおかコピー大賞」の「社会貢献したくなるコピー」でファイナリスト作品に選ばれたコピーの1つです。

表紙の写真は、NPO法人まちなびやの助成事業(p.10)の活動写真を使わせていただきました。若者たちも自分たちができることからコツコツと社会貢献活動をしています。皆さんも社会をより良くするために寄付というカタチで自分たちができることから始めてみませんか？





## 代表あいさつ



代表理事  
伊藤 育子

2021年7月3日に発生した熱海土石流災害で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。又、お亡くなりになった方々に心よりお悔やみを申し上げます。当財団では熱海土石流災害支援基金を立ち上げ、復興に向けての活動支援を開始しました。全国的にも大雨等による災害が頻発し地域で支えあう力が求められております。

静岡県には2回目の緊急事態宣言が発令されました。いつ終わるとも知れない災禍におきましても皆さまの暖かなご支援を賜り、当財団も7期目を迎えここに年次報告書をお届けできますことを心より感謝申し上げます。イベント等活動の中止を余儀なくされた事業があるいっぽう、コロナ禍ならではの新たな課題解決に取り組む団体や活動が増加しているのも事実です。地域資源（人財、知恵、情報、資金）を上手に循環させ、新たな活動の息吹を大切に育てていきたいと考えております。

静岡県から運営管理を受託する静岡市のふじのくに NPO 活動センター（FNC）と沼津市にあるふじのくに東部 NPO 活動センター（東部 FNC）を通じて、県内 NPO 等・行政・企業・個人の皆さまが様々な形で協働し、災害時にも活躍できるよう応援しております。地域の市民コミュニティ財団としての機能を最大限に活用できるようこれからも努力してまいります。次世代に明るい未来を残すため、地域で活躍する NPO 等支援のため、引き続きご支援を賜りますことを、心からお願い申し上げます。

## 組織 2021年9月現在

### 【評議員】

- 大坪 檀(学校法人新静岡学園)
- 鍋倉伸子(株式会社戸田書店)
- 松井 隆(公益財団法人静岡県コンテナ輸送振興協会)
- 永野英行(一般社団法人静岡県信用金庫協会)
- 海野俊也(株式会社静岡新聞社)
- 芝 知美(司法書士法人 芝事務所)
- 太田勝之(静岡トヨタ自動車株式会社)
- 榎本哲也(中日新聞・東京新聞 静岡総局)

### 【代表理事】

伊藤育子(NPO法人 未来クリエート21)

### 【副代表理事】

都築直人(良い広告 株式会社)

### 【専務理事】

千野和子(ふじのくにNPO活動センター)

### 【理事】

- 塚本高士(社会福祉法人静岡県社会福祉協議会)
- 佐藤和枝(NPO未来化プロジェクト)
- 佐藤賢司(株式会社静岡朝日テレビ)
- 宮本 聡(営業コンサルタント、ファンドレイジングアドバイザー)
- 片桐義晴(WORD FREAK、コピーライター)
- 木下 聡(一般社団法人ローカルSDGsネットワーク)

### 【監事】

- 加藤與志男(有限会社エイブル東海)
- 横地真澄(静岡県庁)

## スタッフ紹介



## ふじのくに未来財団の活動にご理解いただき、ご寄付くださいました皆様

この場をお借りして、御礼申し上げます(2020年4月1日~2021年3月31日)

### 賛助会員

- 今村靖子
- 諸星雅和
- 木南憲一
- 北川浩孝
- 植松 誠
- 合同会社かつまた
- 有限会社池ちゃん家・ドリームケア
- 株式会社袋井清掃
- 株式会社アイエクセラ
- NPO法人JUNSHIN SPORTS CLUB
- 須田亜紀

### 冠基金

- 静清信用金庫
- 静岡トヨタ自動車株式会社

### テーマ指定

- 株式会社マルト神戸屋
- 静岡マツダ株式会社
- 静岡県労働金庫

### テーマ指定(<災害支援基金> ふじのくに新型コロナウイルス対策緊急支援基金)

- 土屋俊光
- 渡辺佳寿子
- 堀池 満
- 千野俊夫
- 筒井 功
- 小長井勲史
- 今村靖子
- 伏見喜多子
- 橋本仁美
- 村松安国
- 鈴木菜採

### 財団支援

- 鈴木聖乃
- 長橋充雄
- 山下いづみ
- 近藤秀明
- 重友章宏
- 木南憲一
- 若月伸一
- 伊藤育子
- 千野和子
- 木下 聡
- 須田亜紀
- 篠崎留那

### 団体支援

- 株式会社伊藤工務店
- 日星電気株式会社
- 中外製薬株式会社

### 協賛寄付(ばぼん等)

- 社会福祉法人静和会
- フィットネスデイ丸子の里りはら
- 静岡県職員組合静岡支部
- 大和ハウス工業株式会社 浜松支店
- 焼津市役所
- 静岡県職員組合東部支部
- 株式会社静岡朝日テレビ
- 静岡県環境衛生科学研究所
- 小林淳子
- 山口正幸
- 静岡県立浜松南高等学校
- 林 絵美
- NPO法人地域づくりサポートネット
- 伊藤育子

### 財団支援

- 田辺 貴一
- 三栄ハイテックス株式会社
- NPO法人VOIS
- 静岡県遊技業協同組合

### 財団支援(賤機ICT)

- 白鳥雄介
- 岡部 尚
- 松井俊治
- 株式会社アイジイシイ
- ふじみ歯ならびクリニック
- SENARAMP
- 株式会社STI
- Exclothes株式会社
- 株式会社Minashia
- しずおかコンシェルジュ株式会社
- 株式会社社翔工業
- Tsコンサルティング株式会社
- 明宝電設株式会社
- グロスウイズ株式会社
- JA静岡市 しづはた支店
- 一般社団法人シヅクリ
- 株式会社萬惣
- アジェンテ静岡有限公司
- 静岡クラフトピアマップ
- 株式会社ソマウッド
- 株式会社アール・アンド・エム
- 株式会社ティーケースシステム
- 株式会社ウイステリア
- 相川寿乃
- 白鳥敏夫
- 白鳥清美
- 梅原秀彦
- 梅原ちず子

### 財団支援

- 松下正明
- 菊地 潔
- 恒吉牧子
- 川津文臣
- 川崎泰史
- 松尾憲宏
- 足立真里奈
- 米良真寿美
- 山本佳世
- 牧部和香奈
- 古本健二
- 田村忠司
- 小澤美加
- 声沢達美
- 山本由加
- 中山久美子
- 川津通久
- 玉置梨絵
- 杉山智之
- 竹内省五
- 高橋和文
- 石上 裕
- 原田真里
- 江井美紀
- アジェンテ静岡有限公司
- 松村真里
- 三輪勇介
- 大石 誠
- 石原とも子
- 後藤純子
- 石川磨由美
- 米原由紀人
- 白坂成吾
- 神田明治
- 高尾弥生
- 土屋直人
- 松永記明
- 高橋景子
- 渋谷 恵
- 志村誠也
- 小林賢太郎
- 岡田いづみ
- 山崎 宏
- 株式会社三幸石油
- 青野 優
- 望月美希
- 村松有子
- 繁田和美
- 山本翔太
- 梯原照男
- 長倉秀美
- 杉村香里
- 白鳥正洋
- 横山源太
- 石垣浩司
- 千野和子
- 木下 聡

(匿名の方を除く・敬称略・順不同)

## メディア掲載

日付	内容	媒体
4月 5日	静清信用金庫 ふじのくに未来財団に50万円を寄付	静岡ビジネスレポート
4月23日	新型コロナ対策 NPOなど助成 ふじのくに財団が基金	静岡新聞
4月24日	新型コロナニュース マスクづくりのボランティア募集 駿河区のNPO	中日新聞
5月 5日	ふじのくに未来財団 新型コロナウイルス対策支援基金を設置・手づくりマスクを届けるプロジェクト	静岡ビジネスレポート
5月16日	マスク必要な人へ 高校生らボランティア制作 静岡のNPOが企画	静岡新聞①
5月19日	中高生ら手づくりマスク ふじのくにNPO 500枚福祉施設へ	中日新聞
5月29日	遠隔授業 善意がつかなく 端末、ネット寄付で用意 住民ら呼びかけに支援続々 静岡・賤機中小	静岡新聞
6月 1日	公立小で双方向授業 クラファンで資金調達	教育新聞
6月 5日	静岡トヨタ自動車 ふじのくに未来財団に222万円を寄付	静岡ビジネスレポート
7月 5日	静岡マツダ 子育て支援に取り組む団体の活動費としてふじのくに未来財団に65万円を寄付	静岡ビジネスレポート
8月12日	ふじのくにNPO活動センター、シニアの社会貢献仲介	伊豆新聞
8月13日	ふじのくにNPOセンター スポーツ通じ社会貢献 参加者募集	日本経済新聞
9月11日	スポーツボランティア募集 NPO活動センター 子どもや外国人と	日本経済新聞
11月1日	減収NPOに10万円 県が応援事業 300団体に交付想定	読売新聞
11月5日	オンラインセミナー 中間スタッフ研修~NPO向け情報セキュリティ勉強会~	静岡新聞
11月20日	静清信用金庫 地球温暖化防止活動推進センターとふじのくに未来財団に50万円を寄付	静岡ビジネスレポート
12月 5日	スポーツ振興 63万円を寄付 マルト神戸屋	静岡ビジネスレポート ②
12月 5日	スポーツ振興に浜松の2社寄付 杏林堂、マルト神戸屋	中日新聞
12月23日	県労働金庫が48万円余寄付 ふじのくに財団に	静岡新聞
2月17日	ふじのくに財団に売り上げ一部寄付 県遊技業協同組合	静岡新聞
3月10日	ふじのくに未来財団に50万円 静清信金寄付	静岡新聞



①静岡新聞社編集局調査部 使用許諾済み



②株式会社静岡ビジネス社 使用許諾済み





2019年度 プロジェクト1

広葉樹の森を増やそう  
(広葉樹林化推進事業)

団体名:NPO法人静岡山の文化交流センター(静岡市葵区)  
事業費:402,097円  
助成額:300,000円  
実施期間:2019年9月1日~2020年9月12日

概要:地域環境保全のため、植樹ボランティアを募集して静岡市葵区の藁科川中流域左岸に広葉樹の苗を植樹、下草刈りなどの森林整備も行いました。

成果:植樹 計2,500本(植樹ボランティア参加者48名)  
下草刈り3回(参加者延べ44名)

団体コメント:今後も育林計画に従って樹木の管理を行い、広葉樹と針葉樹の混交した健康な森づくりを継続して行いたいと思います。また、別の場所でも広葉樹林化事業を継続する予定です。



2019年度 プロジェクト2

フードドライブ普及事業

団体名:認定NPO法人フードバンクふじのくに(静岡市葵区)  
事業費:1,528,727円  
助成額:750,000円  
実施期間:2019年9月1日~2020年5月31日

概要:自治体やスーパーマーケットなどに食品回収ボックスを設置し、市民に食品を寄付してもらい「フードドライブ」を1ヶ月間行い、生活困窮者に届けました。また、回収ボックス設置数の地域格差の解消やフードバンクの普及啓発のために出張講座を行いました。

成果:食品寄贈数 10.5トン(前回より2.3トン増加)  
出張講座5回実施(約260名参加)

団体コメント:フードドライブは基本的には1ヶ月限定で食品回収ボックスを設置してもらっていますが、普及啓発活動の結果、常設を検討してくれる自治体・社会福祉協議会が現れました。また、認知度拡大の成果として食品を求める人からの相談件数の増加、利用者の満足度向上に繋がりました。



2019年度 プロジェクト3

ひだまりカフェを拠点とした小学生の学習支援と障がい児者と一緒に行う自然体験・農業体験イベントの実施による交流促進支援事業

団体名:認定NPO法人フリースペース・うえるびー(島田市)  
事業費:1,105,001円  
助成額:500,400円  
実施期間:2020年4月1日~2021年3月31日

概要:小学生を対象に、放課後の宿題や自由研究の支援をしました。また、休日には自然体験や農業体験などの活動を行いました。グループホームに隣接するカフェを会場にすることで、障がいのある入居者の方との交流を促進しました。

成果:放課後ひだまり教室参加者 延べ3,142名  
(1日平均14名)

団体コメント:小学生が放課後にひだまりカフェに来て宿題をするようになり、グループホームの入居者の方との交流が生まれました。また、中高生や地域の高齢者がボランティアとして訪問してくれることもありました。



2020年度 プロジェクト1

新型コロナウイルス感染症下での  
広域避難所運営の検証と実践的体験展示

団体名:NPO法人掛川シニア交流研究会(掛川市)  
事業費:646,097円  
助成額:516,000円  
実施期間:2020年6月22日~2021年1月29日

概要:新型コロナウイルス等感染症の影響下における広域避難所運営本部の活動の在り方について、静岡県及び掛川市が策定する避難所運営ガイドラインに基づき、実践的体験展示を実施し、そのあり方を検証・公開しました。

成果:6日間の来場者数 延べ338名  
防災講座参加者 77名

団体コメント:参加者の多くが、防災に関係のある人・関係のあった人など問題意識のある方であり、この方々と接することができたのが収穫でした。実際に避難所の運営が必要になったときに、自信をもって開設する参考になったと思います。



2020年度 プロジェクト2

掛川市日本語教室教科書  
サポート事業

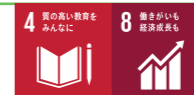
団体名:NPO法人掛川国際交流センター(掛川市)  
事業費:387,218円  
助成額:300,000円  
実施期間:2020年8月1日~2021年3月31日

概要:新型コロナウイルスの影響で、日本語習熟度の低い外国人ほど失職したり仕事が減ったりしています。経済的余裕のない外国人から日本語学習の場を奪わないために、日本語教室で使用する教科書を貸し出すことで支援しました。

成果:受講者数(2期合計)延べ91名

参加者コメント:仕事がなく、お金がないので助かりました。友達にも伝えます。これからも続けてほしいです。

団体コメント:教科書を貸与出来ることにより、生徒一人当たりの受講料負担額が約43%軽減され、経済的な理由で日本語学習を断念していた人にも学習の機会を提供することが出来ました。今回購入したテキストを使用して、今後も日本語教室を継続開講する予定です。



2020年度 プロジェクト3

助産師をもっと身近に!  
コロナ禍だからこそ  
妊産婦を孤立させない仕組みづくり

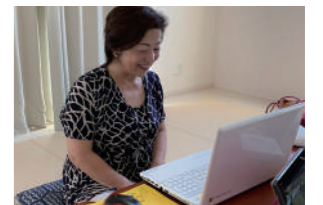
団体名:浜松市助産師会(浜松市南区)  
事業費:923,036円  
助成額:738,400円  
実施期間:2020年6月22日~2021年3月31日

概要:コロナ禍で、対面相談や教室が中止となって不安を抱え孤立する妊産婦が増加しているという課題に対して、ホームページやパンフレットで助産師の存在を伝えるとともに、オンライン相談を実施して感染の心配なく妊産婦やその家族をサポートしました。

成果:相談枠58枠のうち、54件の予約あり  
(うち3件は体調不良等のためキャンセル)  
オンライン相談の基盤整備のため、ホームページ・パンフレット・チラシを作成しました。

利用者コメント:コロナの影響で両親学級等もやっていない中、こういった場を作っていただき良かったです。家から出なくても相談ができるのはすごく助かりました。

団体コメント:浜松市を中心に地域設定しましたが、県外や海外から里帰りが出来なくなった妊婦からの相談もありました。オンラインの活用で産後まで経過を追って相談に応じることが出来ました。今後も継続して行っていききたいと思います。



継続中の事業

2019年度 採択分

富士山麓ロードキル対策プロジェクト 移動博物館事業  
団体名:富士山アウトドアミュージアム(山梨県富士河口湖町)  
助成決定額:650,000円

2020年度 採択分

災害時要援護者を対象としたオンライン防災教育プログラムの開発・実施事業  
団体名:静岡ラーニング・ラボ(静岡市駿河区)  
助成決定額:228,800円



クルマは私達の生活において、とても大きな喜びを与えてくれた一方で、環境破壊や交通渋滞など、さまざまな社会問題に直面してきました。

当社は「環境保全」「交通安全」「福祉支援」「防災活動」をテーマに、地域の課題に取り組むNPOの皆様と共に、多くの課題や問題解決に努めていきたいと考えています。

静岡トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長  
太田 勝之 様





# 静岡信用金庫 せいしん地域のちから基金 助成決定総額 1,281,110円 (2020年度)

## 2020年度 プロジェクト1



### しずおか里親プロジェクト! ～静岡市内全小学校区に里親を～

団体名: NPO法人静岡市里親家庭支援センター(静岡市葵区)  
事業費: 501,043円  
助成額: 390,000円  
実施期間: 2020年6月1日～2021年3月31日

概要: 里親空白学区を減らし里親登録数を増やすために、対象学区にて里親から養育体験談を聞いてもらう「里親カフェ」を開催し、里親希望者・関心をもった方に里親制度について説明しました。また、スマートフォンからも里親制度について調べやすくなるよう、ホームページをリニューアルしました。

成果: 里親カフェを13回開催  
参加者19名(その後面接等に進んだ方15名)

参加者コメント: 里親について知らないことがたくさんありましたが、今日のお話を聞いて学ぶことが出来ました。ゆっくりとお話できたのもすごく良かったです。

団体コメント: 具体的な里親養育について、参加者と里親とが時間をかけて話すことが出来ました。今後は助成事業のノウハウを生かして、里親カフェ未実施校区中心に普及啓発を行います。



## 延期の事業

### 2019年度 採択分

🏠 用宗しらすトライアスロン大会 in しずまえ  
団体名: しずまえトライアスロン大会実行委員会(静岡市葵区)  
助成決定額: 1,000,000円

## 2020年度 プロジェクト2



### 次世代型キャリア 教育プログラムの実施

団体名: 一般社団法人シヅクリ(静岡市葵区)  
事業費: 4,818,221円  
助成額: 390,000円  
実施期間: 2020年6月1日～2021年2月28日

概要: 地元企業と連携して、静岡県内の中学校・高校で「地元企業をより良くする」というテーマの次世代型キャリア教育プログラムを行いました。学びのゴールとして、合同発表会を行い、社会に向けて生徒たちの取り組みの成果を発信しました。

成果: 中学校7校、高校2校で教育プログラムを実施  
(各15コマ、約560名の生徒が参加)

参加者コメント: (生徒) 普段は何も考えずに使っている日用品で、新たな商品は作れないか考えることが増えました。(企業) 自分と会社の発展へ繋がるイベントだと思いました。

団体コメント: プログラムに参加した80%以上の生徒が、「成長」「新たな知識の獲得」「考え方の変化」を感じたと回答しました。今後も多くの学校・企業に次世代型探求プログラムを提供していきたいと思えます。



## 継続中の事業

### 2020年度 採択分

🏠 「動物のお医者さん」と一緒に考える生き物教室  
団体名: Honey Children(静岡市葵区)  
助成決定額: 501,110円



当金庫は「地域経済の活性化」「地域社会の環境保全」「人材育成の強化」を重点推進項目としてSDGsに取り組んでおります。2020年度においても「せいしん地域のちから基金」を社会課題解決に向けた有益な事業にご活用いただきました。今後もこの基金が有効活用され、相互扶助の精神に満ちた地域社会づくりにお役立ていただくことを願っております。

静岡信用金庫 理事長  
佐藤 徳則 様



# 株式会社静岡朝日テレビ 静岡のチカラ基金

助成決定総額 486,716円  
(2019年度)

## 2019年度 プロジェクト1



### 未来へ届け! 私たちの夢ロケット!

団体名: 一般社団法人伊豆観光圏活性化協会(熱海市)  
事業費: 831,835円  
助成額: 486,716円  
実施期間: 2020年5月10日～2021年2月21日

概要: 子ども達に物理学、機械工学、ロケット工学に触れてもらい、航空宇宙産業分野への興味関心を持ってもらえるよう、モデルロケット製作・打ち上げイベントを行いました。

成果: 小学生約40名参加

参加者コメント: ロケットを自分で作って実際に飛んだことに驚きました。ロケットをもっと詳しく知りたくなりました。

団体コメント: 設計図の無いロケットを自分で1から作り上げたことで、子ども達がリアルな感動を体験できたと思います。「次回も参加したい」との感想をいただき、作り上げる喜びやクラフトマンシップを養うことができたのだと感じました。



弊社では、「世界遺産富士山を未来へプロジェクト」を通じて、微力ではありますが、美しい富士山を未来永劫残す為の活動に支援を続けて参ります。この度のプロジェクトのご縁で、岳南電車様とのコラボ商品「バリ勝男くん。富士つけナポリタン味」も誕生致しました。私共社員の多くが、ふじのくに静岡で生まれ育っております。美しく、すばらしい富士山の魅力、資源豊富な静岡の魅力を世界中の方達へ伝えられるよう、引き続き仕事を通じてお役に立てればと思っております。

シーラック株式会社 代表取締役社長  
望月 洋平 様



# シーラックグループ 世界遺産富士山を未来へ プロジェクト基金

助成決定総額 956,000円  
(2019年度)

## 2019年度 プロジェクト1



### 身近なスゴイ植物 「イソギク」とローカル鉄道「岳南電車」 を活用した町おこしプロジェクト

団体名: NPO法人樹木いきいきプロジェクト(富士市)  
事業費: 1,195,297円  
助成額: 956,000円  
実施期間: 2020年4月1日～2021年3月1日

概要: 地域活性化・まちおこしを目指して日本固有の在来種「イソギク」を富士市の岳南電車沿線に植栽しました。また、イソギクが雑草抑制効果を持ち、悪環境に強く、メンテナンスもいらぬ植物であることを知ってもらうために講座を開催しました。

成果: 岳南電車沿線80miにイソギク1,000ポットを植栽  
「イソギク」講座参加者 静岡県内の親子連れ20名

団体コメント: イソギクに関心を持ってもらうために自然観察会やフォトコンテストを計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で行うことができませんでした。しかし、イソギクの講座を開催し、それまでイソギクを知らなかった人たちに知ってもらうことが出来ました。来年度以降も植栽面積を拡大していきたいと思えます。







## 子育て支援事業

寄付者 静岡県労働金庫



助成決定総額 820,000円

静岡マツダ株式会社

### 2019年度 プロジェクト1

#### こどもっ家



団体名:NPO法人泉の会(静岡市清水区)  
事業費:518,003円  
助成額:412,000円  
実施期間:2019年8月1日~2021年3月31日

概要:子どもの貧困と保護者の孤立の支援を目的として、孤食になりがちな学校休業日に子ども達が集まれる居場所と、保護者同士が悩みなどを話し合える機会を作りました。不登校の子どもが参加してくれた際には、地区の児童委員等と協働し、子どもと世帯の支援に取り組みました。

成果:こどもっ家実施回数26回  
参加者(延べ) 児童259名、中学生10名

団体コメント:子ども達に積極的に手伝いをしてもらった場面を作ったことで、年少児をサポートしてくれる行動が見られました。発達障害の子どもが参加した時は、周りの子ども達と一緒に楽しく過ごせる方法を考えて実践していました。子どもの居場所活動が周知されたことで、子ども達の異変についての情報が入ってくるようになり、支援につなげることが出来ました。



### 2020年度 プロジェクト1

#### あつまれ! こども10円商店街



団体名:NPO法人まちなびや(静岡市葵区)  
事業費:275,314円  
助成額:220,000円  
実施期間:2020年6月1日~2020年10月30日

概要:子どもが「自分の店」を企画運営する体験のできる「こども10円商店街」を夏休み中に2週間実施しました。準備期間にオンラインでの店長会議や商品制作を行い、店舗では販売体験をしました。売上は静岡市内の団体に寄付し、子どもたちに社会貢献活動への寄付体験もしてもらうことが出来ました。

成果:こども店長参加者 18名

参加者コメント:お客さんが笑顔になって帰ってくれたから嬉しかったです。物を作ることは人を笑顔にすることだと思いました。



団体コメント:準備期間中は、オンラインを利用した会議や自宅でのモノづくりがメインでしたが、こども店長・保護者ともに満足度は高かったです。実際に店長体験した子ども店長たちの成長ぶりには目を見張るものがありました。

### 継続中の事業

#### 2019年度 採択分

地域の子どもたちとプロのクリエイターが描く!書く!撮る!  
伊豆の国市のローカルマガジン制作プロジェクト  
団体名:IZUCCO制作実行委員会(伊豆の国市)  
助成決定額:143,130円

#### 2020年度 採択分

ママと赤ちゃんの友達作りの「レイママ会」  
&静大生と一緒に勉強「レイマナスタディ」  
団体名:LeiMana(静岡市駿河区)  
助成決定額:600,000円



## スポーツ振興事業

寄付者 株式会社マール神戸屋



助成決定総額 505,130円 (2020年度)

### 継続中の事業

#### 2020年度 採択分

アウトドアスポーツのためのトレイル整備事業  
団体名:一般社団法人CLUB SOBASO(三島市)  
助成決定額:252,565円

フェンシング大人の教室「アデルト」  
団体名:NPO法人沼津新鮮組(沼津市)  
助成決定額:252,565円



## 団体支援

助成決定総額 238,680円 (2020年度)

### 2020年度 プロジェクト1

#### 多世代にまたがる文化事業とまちおこし事業に関わるボランティアスタッフ確保のための調査事業と実践



団体名:NPO法人音楽の架け橋メセナ静岡(静岡市葵区)  
事業費:504,235円  
助成額:144,000円  
実施期間:2020年4月20日~2021年3月30日

概要:様々なアートボランティアに携わる人々ならびに文化事業に携わる事業者や主催者からアンケート調査を行いました。オンラインで調査報告会を行い、調査内容や県内のアートボランティアの現状や位置づけについて、多岐にわたって討論と考察をしました。

成果:11名へのインタビュー調査及び76名へのアンケート調査実施

団体コメント:コロナ禍での事業開催となったために大幅な事業変更がありました。県内のイベントや団体、ボランティアに対して丁寧にインタビューやアンケートが出来ました。当事業は3年計画の2年目にあたります。来年度の報告書は提言を行う形でまとめ、アートイベントの開催に役立つ形にする予定です。



### 2020年度 プロジェクト2

#### 助産師をもっと身近に! コロナ禍だからこそ妊産婦を孤立させない仕組みづくり



団体名:浜松市助産師会(浜松市)  
助成額:94,680円  
実施期間:2020年4月20日~2021年3月30日

※静岡トヨタ自動車株式会社ハイブリッド基金採択事業の収入の一部として、団体指定寄付を集めました。事業は共通です。

### 採択辞退事業

新型コロナウイルスの影響により、事業を行うことが困難と判断されたため、大変残念ながら事業辞退となりました。

#### 静岡信用金庫 せいしん地域のちから基金 (2019年度採択分)

地域の身近な相談室~今、しあわせのために出来る相談事業~  
団体名:しずおか権利擁護相談室(静岡市葵区)  
助成決定額:210,000円

#### 静岡朝日テレビ 静岡のチカラ基金 (2019年度採択分)

南伊豆町子浦活性化イベント「子浦風待ち縁の日」  
団体名:NPO法人伊豆学研究会(伊豆の国市)  
助成決定額:380,000円



## 財団支援事業 賤機ICT支援プロジェクト

### プロジェクトの目的

2020年度初頭、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、静岡県下の小中学校に対しても一斉休校などの影響が及びました。オンラインで休校中の子どもたちとつながる教育の仕組みが求められましたが、特に公立小中学校ではそうした環境をすぐ整えるのは難しい状況でした。

こうした「教育格差の広がり」という喫緊の社会課題解消に貢献するため、公益財団法人ふじのくに未来財団ではクラウドファンディングでいただいたご寄付を学校の応援団等を通してICT機器の形で届けるプロジェクトに参画しました。

### プロジェクトの結果

- |                          |                        |                       |
|--------------------------|------------------------|-----------------------|
| (1)静岡市立賤機中小学校            | (2)静岡市立清水両河内中学校        | (3)静岡市立番町小学校          |
| a. モバイルWiFiレンタル(3ヶ月×17台) | a. iPad(1台、寄贈)         | a. Surface Go2(2台、寄贈) |
| b. iPadレンタル(3ヶ月×28台)     | b. 専用キーボード(1台、寄贈)      |                       |
| c. Amazon Fire7(12台、寄贈)  | c. モバイルWiFiレンタル(1年×2台) |                       |
| d. iPad & Fire7 カバー      |                        |                       |

### クラウドファンディングの結果

期間:2020年5月12日~2020年6月12日(1ヶ月間)  
支援者数:206名  
達成金額:1,194,500円(目標金額1,000,000円)  
URL:https://www.congrant.com/project/shizuokafund/





## さまざまな寄付のカタチ

### 助成事業活動報告会（ネンイチ）2020

「助成事業活動報告会（ネンイチ）2020」を11月20日（金）に開催しました。新型コロナウイルス感染防止のため、助成事業報告会のみで開催となりました。密を避けるためにZoomとYouTubeで配信をするなど、初めての試みもありましたが、無事に開催することができました。活動報告会の様子は財団ホームページからご覧になれます。



### 書き損じハガキ・切手

余った年賀状やハガキ・書き損じハガキ、未使用の切手を送っていただき、換金して寄付とさせていただきます。  
2020年度は、トヨタモビリティパーツ（株）様等から968枚29,199円分の寄付をいただきました。



### 寄付付き自販機

自動販売機で飲料を購入するだけで、気軽に寄付をすることができます。以下の県内各所・組織に設置していただいています。（敬称略）

- ・ダイドードリンク自動販売機
  - 静岡県立総合病院（静岡市葵区）
  - 静寿会シーサイド浜当日焼津（焼津市）
  - 静岡トヨペット（株）掛川店（掛川市）
  - カネエ工業（株）（富士宮市）
  - 常葉大学静岡草薙キャンパス（静岡市清水区）
  - 静岡トヨペット（株）本社（静岡市葵区）
  - （株）朝日メディアブレン（静岡市葵区）
  - スルガ銀行（株）東静岡支店（静岡市葵区）
  - （社福）珀寿会特養大富陽光園（焼津市）
  - （一社）草薙カルテッド（静岡市清水区）
  - 静岡医療専門学校（静岡市駿河区）
  - 星光社印刷（株）（静岡市駿河区）
  - 静岡産業大学（藤枝市）
  - レカムジャパン（株）静岡東支店（静岡市葵区）
- ・コカ・コーライーストジャパン自動販売機
  - 戸田書店富士店（富士市）
  - 富士山こどもBASE（富士宮市）

### 寄付付き商品

商品を購入することで、売り上げの一部を寄付することができます。（敬称略）

- 静岡トヨタ自動車（株）
- ・ハイブリッド車種35車種

- 静岡信用金庫
- ・せいしんSDGs応援定期預金 GOALSIII、GOALSIV

- シーラック（株）
- ・「バリ勝男くん。」（食料品）
- シーラックパル（ビジネスホテル）
- ・リネン未交換による寄付

- （株）杏林堂薬局×（株）マルト神戸屋
- ・寄付付きパン（令和2年終了）

- 静岡マツダ（株）
- ・寄付付き顧客アンケート



### ふじのくに新型コロナウイルス対策緊急支援基金

新型コロナウイルスの影響を受けた子どもたちや高齢者等への支援活動、新型コロナウイルス対策に最前線で取り組まれる医療機関等への支援活動等、NPO等が行う新型コロナウイルス対策に係る活動を支援するために基金を設立しました。

全国47基金 (<https://congrant.com/jp/corona47/index.html#corona01>) とも連携しての寄付集めを行いました。

### ぼぼん・チャリボン

家庭で眠っている本やCD、DVD、ゲームを寄付いただくと、ふじのくに未来財団を通じて県内のNPO活動に助成・支援される仕組みです。

2020年度は、43件67,356円の寄付をいただきました。（敬称略）

- ・静岡県職員組合事務所、ふじのくにNPO活動センター、ふじのくに東部NPO活動センター
- ・（株）静岡朝日テレビ
- ・静岡信用金庫
- ・静岡県労働金庫労働組合 等
- ・静岡県議会事務所 等
- 30ヶ所以上に古本回収箱を設置



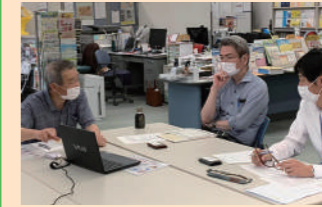
## 人材育成とふじのくにソーシャルビジネス支援ネットワーク

### 人材育成



- ・NPOや中間支援スタッフ等の人材育成研修開催（FNC等業務内・オンライン）
- ・「ファンドレイジング・日本2020」参加

### ソーシャルビジネス支援ネットワーク



- ・社会起業家向け法人設立・資金調達相談会開催（4/15,6/10,8/5,12/9,2/10）
- 相談6件
- ネットワーク連絡会議開催（4/15,8/5,12/9）

## 連携・協働

### 講師・委員派遣

- ・焼津市市民公益活動事業補助金審査員
- ・島田市協働のまちづくり推進事業費補助金審査委員
- ・藤枝市市民活躍まちづくり事業補助制度審査委員
- ・沼津市民間支援まちづくりファンドアドバイザー
- ・しずおか防犯まちづくり県民会議員
- ・静岡県災害ボランティアネットワーク委員

### 会員

- ・（一社）全国コミュニティ財団協会会員
- ・全国NPO事務支援カンファレンス会員
- ・NPO法人会計基準協議会会員
- ・「COVID-19」NPO支援組織社会連帯（CIS）会員
- ・関東地方ESD活動支援センター

## NPO及び多様な市民活動の存続危機に対する支援に関する要望書提出

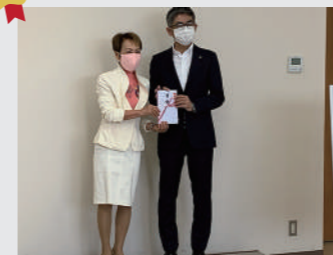


COVID-19感染拡大への対応及び支援に関する静岡県内NPO法人等緊急アンケートを実施しました。

その結果をもとに、静岡県自由民主党NPO活動支援議員連盟、静岡県くらし・環境部県民生活課課長に『新型コロナウイルスの影響によるNPO及び多様な市民活動の存続危機に対する支援に関する要望書』を提出いたしました。

## 2020年度 寄付贈呈式

2020年  
6/18



静岡マツダ株式会社 様

2020年  
10/22



静岡信用金庫 様

2020年  
12/3



株式会社マルト神戸屋 様

2020年  
12/22



静岡県労働金庫 様

2021年  
2/16



静岡県遊技業協同組合 様

2021年  
3/9



静岡信用金庫 様



# ふじのくにNPO活動センター・ふじのくに東部NPO活動センター (FNC) 運営業務 (東部FNC)



**ふじのくにNPO活動センター・ふじのくに東部NPO活動センターとは**  
NPOの自立と活動の充実を促進し、県民や企業など多様な主体による協働に支えられる豊かな地域づくりを目指して静岡県が設置し、ふじのくに未来財団が運営しています。

## 中間支援人材の育成

「NPO向け情報セキュリティ」「協働」「地域課題の把握と課題解決」「ファンドレイジングの担い手発掘・育成」をテーマに開催しました。  
オンライン又はハイブリッドでの開催になりました。さらに、3市センターにはOJT型研修を実施しました。



## NPO活動の支援

NPOや行政、企業等からの相談・問合せ件数は1年間で1,028件でした。  
市民活動センターが未設置地域のNPOに対しては出張相談会、会計講座などの支援を実施しました。認定取得を目指すNPO法人には、認定取得の際に必要な環境整備や書類作成などのサポートをしました。  
また、休眠預金活用・説明会を県内3か所で開催しました。



## 伊豆地域市民活動ネットワーク

伊豆地域で市民活動に関わる方たちの交流・情報交換のネットワーク活動に継続して取り組みました。  
SNSやメルマガによる情報発信・共有、「オンライン情報交換会」の開催によるコロナ禍での活動の困りごとや課題の共有、講座・セミナー・交流会(テーマ:資金調達・寄付、オンラインイベント運営、NPO会計)を開催しました。



## “手づくりマスク”を届けるプロジェクト —うちっち de ボランティア—

新型コロナウイルス感染症予防のため、ボランティアの方々にマスクを作っていただき、それを必要としているNPOや福祉事業所等に届けるプロジェクトをおこないました。  
県内の高校生を中心とした192名の方から1,529枚の手づくりマスクを送付していただき、57の施設にお贈りしました。



## スポーツで社会貢献

「スポーツのチカラでみんなを笑顔に」と題し、趣味のスポーツで社会貢献活動を体験するプログラムを企画し12種目33名がボランティアに登録しました。  
新型コロナウイルス感染症により活動が難しかったため、3イベント10名が社会貢献活動をおこないました。プログラム終了後も個別に活動が継続しています。

登録いただいた種目(○は活動できた種目)  
○フェンシング、○硬式テニス、○ボッチャ、ラグビー、スポーツ蹴鞠、サッカー、フットサル、バレー、バスケットボール、ダンス、空手道、柔道、登山(ハイキング)



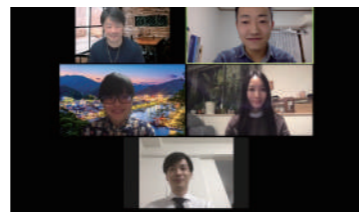
## そしゃるプロジェクト

そしゃるプロジェクトとは、「そしゃる」を合言葉に、静岡県内の若者の社会貢献活動をふじのくにNPO活動センターのYouTubeチャンネルで紹介するプロジェクトです。  
今年度は、全10本の活動動画をアップしました。年間を通じて、様々な若者の社会貢献活動の様子をご紹介することができました。



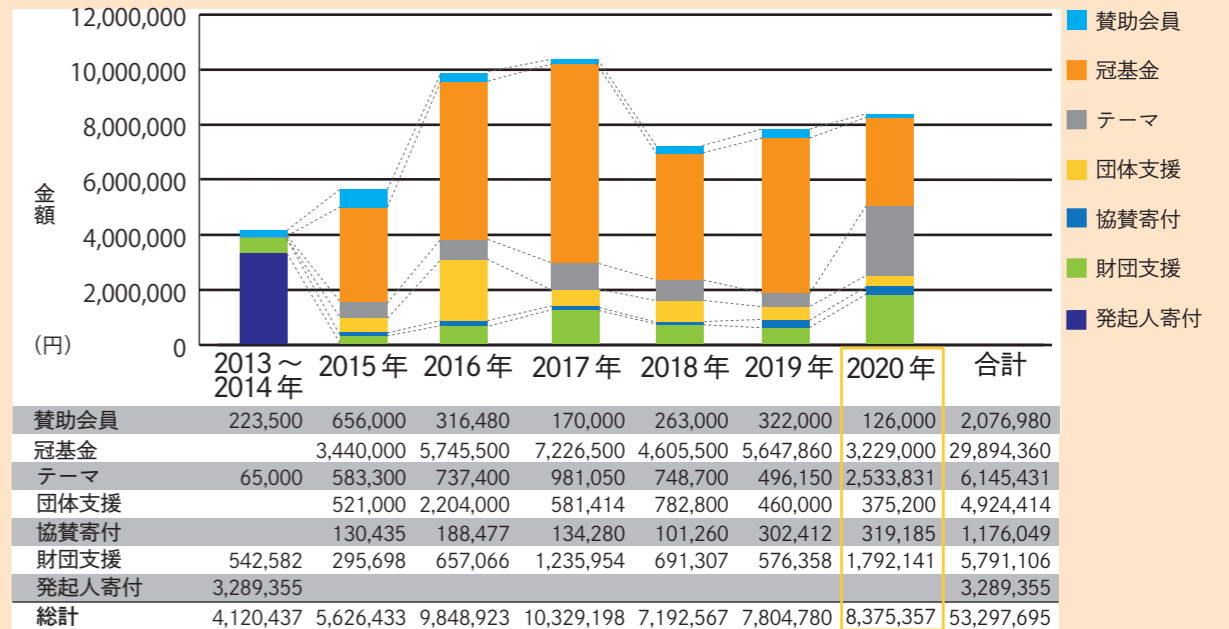
## プロボノ

NPO法人ESUNEとの協働で、静岡県内3団体のプロボノプロジェクト(プロジェクト設計・プロボノとのマッチング・プロジェクト)の伴走支援を行いました。  
「愛する地域と共感する事業で選ぶプロジェクト型兼業・プロボノweb ふるさと兼業」にてプロボノ募集を募集、10名のプロボノワーカーをマッチングしました。



## 会計報告

### 寄付金の内訳と推移



### 貸借対照表

2021年3月31日現在

科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	3,276,045	未払金	2,075,104
未収金	101,800	預り金	760,792
前払費用	46,000	未払消費税	489,200
流動資産合計	3,423,845		
2. 固定資産		負債合計	3,325,096
基本財産	3,000,000	III 正味財産の部	
特定資産	10,465,868	1. 指定正味財産	13,465,868
その他固定資産	86,000	2. 一般正味財産	184,749
固定資産合計	13,551,868	正味財産合計	13,650,617
資産合計	16,975,713	負債及び正味財産合計	16,975,713

### 正味財産増減計算書

2020年4月1日～  
2021年3月31日

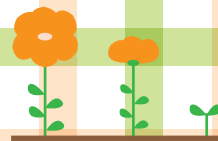
科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
運用益	376	366	10
受取会費	126,000	322,000	-196,000
事業収益	25,007,390	28,492,234	-3,484,844
受取寄附金	6,029,883	5,152,893	876,990
雑収益	45	49	-4
経常収益計	31,163,694	33,967,542	-2,803,848
(2) 経常費用			
事業費	30,472,982	34,051,909	-3,578,927
管理費	436,740	527,623	-90,883
経常費用合計	30,909,722	34,579,532	-3,669,810
当期一般正味財産増減額	253,972	-611,990	865,962
一般正味財産期首残高	-69,223	542,767	-611,990
一般正味財産期末残高	184,749	-69,223	253,972
II 指定正味財産の部			
当期指定正味財産増減額	2,219,474	2,329,887	-110,413
指定正味財産期首残高	11,246,394	8,916,507	2,329,887
指定正味財産期末残高	13,465,868	11,246,394	2,219,474
III 正味財産期末残高	13,650,617	11,177,171	2,473,446

※正式な活動、会計報告は、公式HPの「情報公開」ページをご覧ください。



Join us!

「地域社会のために何かしたい」という  
あなたの思い、カタチにしませんか？



## 賛助会員および寄付のお願い

ふじのくに未来財団が  
静岡県の地域課題解決に貢献し続けられますよう、  
応援をお願いします。

### 🏔️ 賛助会費の用途

全額、当財団の運営経費として活用させていただきます。

賛助会費 個人 3,000円 団体 10,000円

🏔️ 当財団の賛助会費・寄付は税制優遇の対象となります。

### 🏔️ 特典

- ・社会貢献情報や財団の事業・報告書などの情報をお送りします。
- ・ご希望に応じ、社会貢献をはじめ NPO 活動や事務などの個別相談の機会をご提供します。

### 【お申込み方法】

① ゆうちょ銀行振込取扱票 ② 銀行振込 ③ 現金

④ オンライン（クレジットカードもご利用  
いただけます）



※銀行振込・現金の場合は、賛助会員申込書に必要事項をご記入の上、  
メールまたは FAX でお送りください。「賛助会員申込書」は当財団の  
ウェブサイトからダウンロードしていただけます。

### 【振込先口座番号】

口座名義：公益財団法人ふじのくに未来財団  
フリガナ：ザイ) フジノクニミライザイダン

🏔️ ゆうちょ銀行 二三八支店 普通 5107026  
(ゆうちょ銀行からは 記号 12300 番号 51070261)

🏔️ 静岡信用金庫 本店営業部 普通 0274793

🏔️ 静岡銀行 駅南支店 普通 0915832

🏔️ 静岡県労働金庫 本店営業部 普通 4502910

🏔️ 島田掛川信用金庫 本店営業部 普通 0225836

テーマや基金名を自由に設定

**冠基金** (100万円以上)



応援したい地域課題がある

**テーマ指定寄付**



熱海を応援したい

**2021 熱海土砂災害  
支援基金**



応援したい団体がある

**団体指定寄付**



財団を応援したい

**財団支援寄付**



遺産を静岡の未来に

**遺贈寄付**



**お香典・お花料**

で寄付する



お気軽にお問い合わせください

**TEL 054-665-8005**



公益財団法人

**ふじのくに未来財団**

Fujinokuni Future Foundation

〒422-8076 静岡市駿河区八幡一丁目 2-21 KK ビル 101

TEL 054-665-8005

FAX 054-333-5481

✉ info@shizuokafund.org

ホームページ <http://www.shizuokafund.org>



ホームページ

### 【運営受託】

ふじのくに NPO 活動センター  
(静岡県)

〒422-8067 静岡市駿河区南町 14-1

水の森ビル 2 階

TEL 054-260-7601 FAX 054-260-7603



Facebook ページ

ふじのくに東部 NPO 活動センター  
(静岡県)

〒410-0801 沼津市大手町一丁目 1-3

沼津産業ビル (旧 沼津商連会館ビル) 3 階

TEL 055-951-8500 FAX 055-952-1433

✉ fnc@shizuokafund.org (センター共通)



Facebook ページ